平成26年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年２月13日

上 場 会 社 名　日本タングステン株式会社　上場取引所　東・福
コ ー ド 番 号　6998　URL　http://www.nittan.co.jp/
代　表　者　(役職名)　取締役社長　(氏名)　馬場 信哉
問合せ先責任者　(役職名)　取締役業務本部長　(氏名)　大島 正信　(TEL)(092)415-5500
四半期報告書提出予定日　平成26年２月13日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成26年３月期第３四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第３四半期	8,762	3.0	179	―	281	―	292	―
25年３月期第３四半期	8,507	△10.4	△259	―	△179	―	△94	―

(注) 包括利益 26年３月期第３四半期　460百万円(　―%) 25年３月期第３四半期　△239百万円(　―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第３四半期	11.94	11.85
25年３月期第３四半期	△3.84	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第３四半期	16,041	7,910	48.8
25年３月期	15,435	6,819	43.6

(参考) 自己資本 26年３月期第３四半期　7,833百万円　25年３月期　6,734百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	2.00	―	0.00	2.00
26年３月期	―	2.00	―		
26年３月期(予想)				2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,150	△1.6	370	―	360	―	240	―	9.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：有

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　ー社（社名）ー　　、除外　　1社（社名）四平恩悌タングステン高新技術材料有限公司

（注）詳細は、添付資料Ｐ．３「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧下さい。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期３Ｑ	25,777,600株	25年３月期	25,777,600株
②　期末自己株式数	26年３月期３Ｑ	1,296,251株	25年３月期	1,286,475株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期３Ｑ	24,487,373株	25年３月期３Ｑ	24,494,249株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）２ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……8
（継続企業の前提に関する注記） ……8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……8
（重要な後発事象） ……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融・財政政策により円安・株高が進行するとともに、輸出企業を中心に企業収益が改善し、また公共部門での投資効果により内需が底堅い動きをみせ、景気は総合的に持ち直しつつあります。当社グループを取り巻く事業環境におきましては、衛生用品関連や自動車関連が好調であったものの、電力関連や半導体関連などは依然として厳しい状況で推移しました。

このような中、当社グループの売上高については、衛生用品関連のＮＴダイカッターが新興国での設備投資需要により海外向けが好調に推移したほか、自動車関連の電極・接点製品は、自動車販売の増加により堅調に推移しました。また、ハードディスクドライブ（ＨＤＤ）用磁気ヘッド基板は、パソコン需要が振るわなかったものの、円安効果により増加しました。一方、電力関連の電極製品やシールリング製品が、設備投資の回復の遅れなどから減少し、産業用機器・装置は中国において電子関連機器の受注が堅調であったものの、国内は半導体関連の需要が低迷したままであり、低調に推移しました。

この結果、売上高は前年同四半期比3.0％増の87億６千２百万円となりました。

損益面では、売上高の増加に加え、中国事業の再構築により売上原価が大幅に改善したことや、諸経費の節減効果等により、営業損益は前年同四半期の２億５千９百万円の営業損失から１億７千９百万円の営業利益となりました。また、経常損益は賃貸収入が減少したものの為替差益等により、前年同四半期１億７千９百万円の経常損失から２億８千１百万円の経常利益となり、四半期純損益も前年同四半期９千４百万円の四半期純損失から２億９千２百万円の四半期純利益となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、160億４千１百万円となり、前連結会計年度末と比べ６億６百万円増加しました。流動資産は、主に現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末と比較して４億１千９百万円増加し、92億９千１百万円となりました。また、固定資産は、主に投資有価証券の増加により前連結会計年度末と比べ１億８千７百万円増加し、67億５千万円となりました。

負債は、前連結会計年度末と比べ４億８千４百万円減少し、81億３千１百万円となりました。流動負債は、主に連結子会社の異動により支払手形及び買掛金が減少したこと等により、前連結会計年度末と比べ７億円減少し、51億６千万円となりました。固定負債は、主に退職給付引当金が減少したものの長期借入金が増加し、前連結会計年度末と比べ２億１千６百万円増加し、29億７千万円となりました。

純資産は、79億１千万円となり、前連結会計年度末と比べ10億９千万円増加しました。これは、主に利益剰余金が連結子会社異動により少数持分損失を戻入したことや為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

国内の経済環境は、一体的な金融・財政政策の取り組みにより個人消費など内需の増加や企業業績が改善し、また、消費増税前の駆け込み需要もあり、景気は引き続き回復傾向が続くものと思われます。しかしながら、経済効果の波及が限定的であることや、新興国経済の停滞による外需減少の要因もあり、先行きは予断を許さない状況が続くものと思われます。

引き続き積極的な拡販対策や原価低減策を進めながら業績の改善に努めてまいりますが、通期の業績見通しについては業績予想に対する進捗や為替動向等の不透明な要因を勘案し、現時点では平成25年５月10日に発表した通期の連結及び個別業績予想ともに据え置くこととします。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は、四平恩悌タングステン高新技術材料有限公司に対する中国「企業破産法」に基づく、会社更生手続開始の申立てを行い、平成25年８月14日に四平市中級人民法院から当社へ、更生申立てを受理する旨の民事裁定書が送達されました。これに伴い、同法第25条により同社の経営に関する権限が更生管理人に引き継がれた結果、当社は同社への支配権を喪失し、第２四半期連結会計期間において、同社は当社の子会社ではなくなりました。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,834	3,608
受取手形及び売掛金	3,406	3,130
商品及び製品	267	323
仕掛品	1,153	1,197
原材料及び貯蔵品	793	707
その他	429	327
貸倒引当金	△13	△4
流動資産合計	8,872	9,291
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,046	1,972
機械装置及び運搬具（純額）	1,000	1,055
工具、器具及び備品（純額）	143	134
土地	293	294
リース資産（純額）	37	69
建設仮勘定	49	38
有形固定資産合計	3,570	3,564
無形固定資産		
のれん	20	16
リース資産	37	37
その他	13	17
無形固定資産合計	71	70
投資その他の資産		
投資有価証券	1,312	1,543
賃貸不動産（純額）	1,520	1,482
その他	119	168
貸倒引当金	△31	△79
投資その他の資産合計	2,921	3,115
固定資産合計	6,563	6,750
資産合計	15,435	16,041

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,422	991
短期借入金	3,016	2,960
リース債務	100	28
未払法人税等	109	28
賞与引当金	279	154
役員賞与引当金	―	15
債務保証損失引当金	―	94
海外事業関連損失引当金	308	308
その他	623	579
流動負債合計	5,861	5,160
固定負債		
長期借入金	1,436	1,857
リース債務	120	87
繰延税金負債	668	702
退職給付引当金	408	205
資産除去債務	25	25
その他	93	92
固定負債合計	2,753	2,970
負債合計	8,615	8,131
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,509	2,509
資本剰余金	2,229	2,229
利益剰余金	2,194	2,953
自己株式	△281	△282
株主資本合計	6,652	7,408
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	301	389
為替換算調整勘定	△219	34
その他の包括利益累計額合計	82	424
新株予約権	29	29
少数株主持分	55	47
純資産合計	6,819	7,910
負債純資産合計	15,435	16,041

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	8,507	8,762
売上原価	7,107	6,973
売上総利益	1,400	1,789
販売費及び一般管理費	1,659	1,610
営業利益又は営業損失（△）	△259	179
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	22	17
持分法による投資利益	28	42
不動産賃貸料	107	58
為替差益	38	127
雑収入	86	54
営業外収益合計	284	301
営業外費用		
支払利息	55	40
不動産賃貸原価	96	99
貸倒引当金繰入額	－	35
雑支出	52	24
営業外費用合計	205	199
経常利益又は経常損失（△）	△179	281
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△179	281
法人税、住民税及び事業税	21	27
法人税等調整額	△14	△13
法人税等合計	6	13
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△186	268
少数株主損失（△）	△92	△24
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△94	292

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△186	268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57	87
為替換算調整勘定	△8	52
持分法適用会社に対する持分相当額	12	52
その他の包括利益合計	△52	192
四半期包括利益	△239	460
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△143	468
少数株主に係る四半期包括利益	△95	△8

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第３四半期連結累計期間において、四平恩悌タングステン高新技術材料有限公司は当社の子会社ではなくなったため、連結の範囲から除外しております。この結果、利益剰余金が５億１千５百万円増加しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。